

【第1部】基礎（Q1～Q20）

句法 Q1. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

我_レ不_ハ行_カ。

ア 否定（～ない）

イ 二重否定（必ず～する）

ウ 疑問（～か）

エ 反語（どうして～か、いや～ない）

書き下し Q2. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

家_レ無_ニ書。

ア 家に書無し

イ 家を書きて無し

ウ 書家に無し

現代語訳 Q3. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

勿_レ欺_レ人_ヲ。

ア 人にだまされない

イ 人をだましてはいけない

ウ 人をだますことがない

句法 Q4. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

此_レ非_レ道_ニ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

句法 Q5. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

不_レ可_レ不_レ学_ニ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q6. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

無_レ不_レ喜_ニ。

ア まったく喜ばない

イ 喜ぶ者がいない

ウ 喜ばない者はいない (みな喜ぶ)

句法 Q7. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ
レ 何不学。バ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q8. 傍線部「豈」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選べ。

ニ 豈君子哉。ナラシヤ

ア あに (に)

イ あや

ウ いか

句法 Q9. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ
レ 何憂之乎。ヘシヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q10. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

我^レ不^レ知^レ命^ヲ。

ア 我が命を知る

イ 我れ命を知らず

ウ 命我れを知らず

句法 Q11. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

安^ク能^ク為^レ之^ヲ哉^ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q12. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

子^ハ楚^{ナル}人^カ乎^カ。

ア あなたは楚の国の人ではない

イ あなたは楚の国の人だ

ウ あなたは楚の国の人ですか

句法 Q13. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

レ 国無賢臣。
ニ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q14. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

レ 非不知。
ラ

ア 知らざるに非ず

イ 知らずして非なり

ウ 知らざるは無し

読み方 Q15. 傍線部「安」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選べ。

ゾク 安知之。
レ

ア やすんぞ

イ いづくんぞ

ウ いづくに

句法 Q19. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソク
レ
寧^レ畏^レ死^レ乎。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q20. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

レ
レ
無^レ不^レ驚^カ。

ア まったく驚かない

イ 驚かない者はいない（みな驚く）

ウ 驚く者がいない

句法 Q21. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

レ
レ
彼^レ遂^レ不^レ来^{タラ}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q22. 傍線部「不」を含む「不可不」の読み方を選べ。

不可不_マ。
レ
レ
レ

ア つつしむべからず

イ つつしまずべし

ウ つつしまざるべからず

現代語訳 Q23. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

是非_レ汝_{ガチニ}過_レ。
レ

ア これはお前の過ちではない

イ これはお前の過ちだ

ウ これをお前は過つ

句法 Q24. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何_ソ好_レ学_マ。
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q25. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

レ 莫 不 感 ぜ

ア 感ずる莫かれ

イ 感ぜざるは莫し

ウ 感ぜずして莫し

現代語訳 Q26. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

ニ 豈 之 忘 哉 乎

ア これを忘れてしまった

イ これを忘れるだろうか

ウ どうしてこれを忘れようか、いや忘れない

句法 Q27. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

君子 無 憂 乎

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q28. 傍線部「誰」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

誰能解之。
カ クカン ヲ
レ

ア たれか

イ だれぞ

ウ いづれか

現代語訳 Q29. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

安其志奪哉。
ソクシ ノ ヲハン ヤ
レ

ア どこでその志を奪うのか

イ どうしてその志を奪えようか、いや奪えない

ウ その志を奪ってしまった

句法 Q30. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

不可不備。
レレレ
ヘ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q31. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

ソ
レ
何
怨
天
乎。
ミン
ヲ
ヤ

ア 何ぞ天を怨む

イ 天を怨むこと何ぞ

ウ 何ぞ天を怨みんや

現代語訳 Q32. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

天下
無
敵。
ニ
レ

ア 天下に敵がない

イ 天下に敵がいるか

ウ 天下の敵をなくす

句法 Q33. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ニ
豈
憂
無
哉。
男
ラン
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q34. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選び。

ソ
レ
何
不^{ザル}
学^バ。

ア なにを

イ なんぞ

ウ いづれ

句法 Q35. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

一
言^モ
不^レ
発^セ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q36. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ
レ
非
不
欲^セ。

ア まったく望まない

イ 望む者がいない

ウ 望まないのではない（本当は望んでいる）

句法 Q37. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

カ 誰^カ之^ヲ疑^フ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q38. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

カ 誰^カ之^ヲ疑^ハん。

ア 誰か之を疑はん

イ 誰か之を疑ふ

ウ 之を疑ふ者誰ぞ

現代語訳 Q39. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

レ 一^ノ点^リ曇^モ無^シ。

ア 一点の曇りがあるか

イ 一点の曇りもない

ウ 曇りを一点なくす

句法 Q40. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

莫不靡。
レレカ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q41. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選べ。

君何求。
ヲカハムル

ア なんぞ

イ いづれ

ウ なにを

現代語訳 Q42. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

不可不信。
レレレゼ

ア 信じなければならない

イ 信じてはいけない

ウ 信じることができない

句法 Q43. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

是非吾志。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q44. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

安天命知哉。

ア 安くにか天命を知る

イ 安くんぞ天命を知らんや

ウ 天命を知る安んぞ

現代語訳 Q45. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

無非道。

ア 道がまったくない

イ 道に外れている

ウ 道でないものはない (すべて道だ)

句法 Q46. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ 何^レ其^ル然[。]

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q47. 傍線部「乎」の読み方を、ひらがなで書いたものを選べ。

ハ 汝^ハ之^ヲ信^ズル^カ乎[。]

ア か

イ を

ウ こ

現代語訳 Q48. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

レ 勿^ル恐^ル過^チ。[。]

ア 過ちを恐れない

イ 過ちを恐れてはいけない

ウ 過ちがあつてはいけない

句法 Q49. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

我^レ再^ビ不^レ過^タ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q50. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

不^レ可^レ不^レ勉^メ。

ア 勉むべからず

イ 勉めざるべし

ウ 勉めざるべからず

句法 Q51. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^ソ不^レ学^{ザル}バ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

句法 Q52. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ
レ
何
不
学
乎。
ザ
ラ
ン
バ
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q53. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

ソ
ク
ン
レ
子
安
知
之。
ハ
ル
ヲ

ア あなたはどうしてこれを知っているのか

イ あなたはどうしてこれを知ろうか、いや知らない

ウ あなたはどこでこれを知ったのか

句法 Q54. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ
ク
ン
レ
子
安
知
之
哉。
ハ
ラ
ン
ヲ
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q55. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

我
レ
不
レ
信
レ
之
ヲ

ア 我れ之を信ず

イ 我れ之を信ぜず

ウ 之を信ぜざる我れ

現代語訳 Q56. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不
レ
可
レ
不
レ
省
ミ

ア 反省してはいけない

イ 反省することがない

ウ 反省しなければならない

句法 Q57. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

無
レ
非
レ
仁
ニ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q58. 傍線部「豈」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

ニ 豈^{ラン}然哉。

ア あに (に)

イ あや

ウ すなはち

現代語訳 Q59. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ 莫^カ不聞。

ア まったく聞かない

イ 聞かない者はいない (みな聞く)

ウ 聞く者がいない

句法 Q60. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選び。

ニ 豈^{シマン}劳惜哉。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q61. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

此^レ非^レ人^ノ道^ニ。

ア 此れ人の道なり

イ 人の道に此れ非ず

ウ 此れ人の道に非ず

現代語訳 Q62. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

何^ソ憂^レ之^{フル}ヲ。

ア どうしてこれを心配するのか

イ これを心配してはいけない

ウ どうしてこれを心配しようか、いや心配しない

句法 Q63. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

室^ニ無^レ人[。]

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q64. 傍線部「寧」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

ソク
寧富貴羨哉。
フマン
ヤ

ア むしろ

イ いづくんぞ

ウ なんぞ

現代語訳 Q65. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ
レ
レ
不可不救。
ハ

ア 救ってはいけない

イ 救うことができない

ウ 救わなければならない

句法 Q66. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

天道是非。
ハ
カ
カ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q67. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

レ 非 知。ラ

ア 知らざるに非ず

イ 知らずして非なり

ウ 知る者非ず

現代語訳 Q68. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

ニ 豈 徒 老 哉。ヤ

ア むなしく老いてしまった

イ どうしてむなしく老いようか、いや老いない

ウ むなしく老いるだろうか

句法 Q69. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何 故。ゾ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q70. 傍線部「不可不」の読み方を選べ。

レ
レ
レ
不可不
ミ

ア かへりみるべからず

イ かへりみずべし

ウ かへりみざるべからず

現代語訳 Q71. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

レ
レ
我敢不
セ

ア 私は決して断らない

イ 私はあえて断る

ウ 私は断ることがあろうか

句法 Q72. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソク
安
虎
子
得
哉
ヲ
ン
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q73. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

レ 何^ヲ以^テ知^{ラン}之^ヲ乎^ヤ。

ア 何を以て之を知る

イ 何を以て之を知らんや

ウ 之を知る何を以てか

現代語訳 Q74. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ 無^レ不^レ至^ラ。

ア まったく行き届かない

イ 至る者がいない

ウ 行き届かない所はない（すべてに行き届く）

句法 Q75. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ヲ 何^ヲ以^テ之^ヲ知^ル。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q76. 傍線部「無」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

過チテ
無
改ムルニ

ア なし

イ なかれ

ウ ず

現代語訳 Q77. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不
可
不
察セ

ア 見きわめてはいけない

イ よく見きわめなければならない

ウ 見きわめることができない

句法 Q78. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈シカラ
虚ラン
哉ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q79. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

天下無道。

ア 天下を道なくす

イ 道は天下に無きか

ウ 天下に道無し

現代語訳 Q80. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

莫不服。

ア 従わない者はいない（みな従う）

イ まったく従わない

ウ 従う者がいない

現代語訳 Q81. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不可不学。

ア 学んではいけない

イ 学ばなければならない

ウ 学ぶことができない

句法 Q82. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

王侯将相、
寧有種乎。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q83. 傍線部「焉」の読み方として、ここで最も適切なものを選べ。

焉知死。

ア ここに

イ えん

ウ いづくんぞ

現代語訳 Q84. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

ニ 豈人力哉。
イラン ヤ

ア どうして人の力であろうか、いや人の力ではない

イ なんと人の力であることよ

ウ 人の力であるだろうか

句法 Q85. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

之知者不言。
ヲ ル ハ ハ
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q86. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

ソク
レ
燕雀安知鴻鵠志哉。

- ア 小さな鳥はどこで大きな鳥の志を知るのか
- イ 小さな鳥にどうして大きな鳥の志がわかろうか、いやわからない
- ウ 小さな鳥も大きな鳥の志を知っている

現代語訳 Q87. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ
レ
勿施人。

- ア 人に施しをしなさい
- イ 人がそれをすることはない
- ウ (自分の望まないことを) 人にしてはいけない

句法 Q88. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ソ
何其然。

- ア 否定
- イ 二重否定
- ウ 疑問
- エ 反語

現代語訳 Q89. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不可不用。
レレレキ

ア 用いなければならない

イ 用いてはいけない

ウ 用いることができない

読み方 Q90. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選び。

何憂之乎。
ソレヘンヲヤ

ア なにを

イ なんぞ

ウ いづれ

句法 Q91. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

是非我任。
レレガニ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q92. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

無不至。

ア 至る所無し

イ 至らずして無し

ウ 至らざるは無し

現代語訳 Q93. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

豈信之哉。

ア どうしてこれを信じようか、いや信じない

イ なんとこれを信じることよ

ウ これを信じるだろうか

句法 Q94. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

終不悔。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q95. 傍線部「盍」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

ソ 盍^{ラザル}。

ア あに

イ なんぞ

ウ いづくんぞ

現代語訳 Q96. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ 莫^セ不^レ称^レ。

ア まったくほめない

イ ほめる者がいない

ウ ほめない者はいない (みなほめる)

句法 Q97. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選び。

ニ 豈^{シマン}命^ン惜^ン哉^ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q98. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

是誰罪。
レ
ノ
ソ

ア 是れ誰の罪ぞ

イ 是れ誰を罪す

ウ 誰か是れを罪す

現代語訳 Q99. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不可不報。
レ
レ
レ
イ

ア 報いてはいけない

イ 報いなければならない

ウ 報いることができない

句法 Q100. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈学廢哉。
ニ
ス
ケン
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語